

第58回不戦のつどい協賛企画

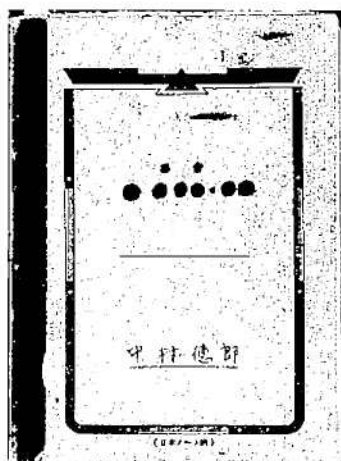
わだつみ平和文庫資料寄託記念

「わだつみ 不戦の誓い」展

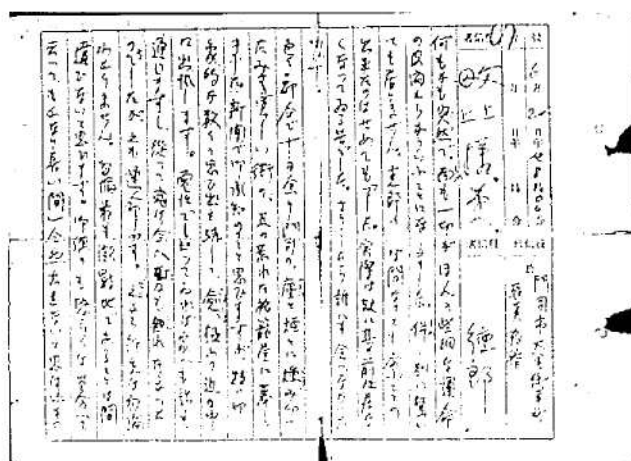
1943年10月2日、戦局が深まりを増す中、「在学徴集延期臨時特例」に関する勅令の交付により、文科系大学・専門学校などの学生を中心に徴兵猶予が取り消され、10万人を越える学生が出陣しました。多くの若者が将来への夢・希望を胸の内に秘めたまま、戦地にて散っていきました。これら戦没学生の「嘆き」「怒り」「苦悩」を表現した戦没学生記念像「わだつみのこえ」（わだつみ像）が立命館大学国際平和ミュージアムに建立されています。

今展では、戦没学生の一人である中村徳郎、その遺志を受け継ぎ、戦没学徒の手記『きけわだつみのこえ』の編集を推進した弟中村克郎に関する資料を蔵する「わだつみ平和文庫」（甲州市塩山）から寄託された貴重な資料、約50点の中から13点と、立命館百年史編纂室が所蔵する写真パネル17点を展示します。

少年時代から、死を前にした^{ひま}逼迫した心境まで、中村徳郎の生涯を振り返る展示を通して、一学徒の精神を、世代を越えた社会的記憶として伝え、平和を創造するために役立てていきたいと思います。立命館で学び、働く方にはもちろんのこと、多くの方々にご覧いただきたい内容です。ぜひお越しください。



日本戦没学生の手記



徳郎最後の手紙

会 期：2011年12月9日（金）～12月17日（土）
会 場：立命館大学国際平和ミュージアム 1階ロビー
時 間：9：30～16：30（常設展・特別展は有料）

休 館 日：会期中の月曜日（12月12日）

主 催：立命館百年史編纂室、立命館大学国際平和ミュージアム

企画協力：立命館大学国際平和ミュージアム博物館実習生

無料公開